

西ノ前型土偶を持つ 地域のまつりからみた社会

西ノ前型土偶が分布する地域の社会

西ノ前型土偶が分布する山形・宮城・福島の蔵王山麓を中心とした地域では、西ノ前型土偶のほか、まつりの道具として鈎付栓状耳飾・煙管状土製品・三角形土製品が使われています。この地域では、表のように、西ノ前型土偶と鈎付栓状耳飾・三角形土製品・煙管状土製品の3点のいずれかがまつりに用いられています。まつりの道具について約束ごとを同じくする集団の地域であったと考えられます。



西ノ前型土偶の分布地域

各遺跡の土偶と土製品の組み合わせ

	西ノ前型土偶	鈎付栓状耳飾	煙管状土製品	三角形土製品
①西ノ前遺跡	◎	◎	◎	—
②水木田遺跡	◎	◎	◎	—
③原ノ内A遺跡	◎	◎	◎	—
④思い川A遺跡	◎	◎	◎	◎
⑤台ノ上遺跡	◎	◎	◎	◎
⑥和台遺跡	◎	◎	◎	◎
⑦月崎A遺跡	◎	◎	◎	◎
⑧小柴川遺跡	◎	◎	◎	◎
⑨谷地遺跡	◎	◎	◎	◎
⑩中ノ内A遺跡	◎	◎	◎	◎
⑪上野遺跡	◎	◎	◎	◎
⑫高柳遺跡	◎	◎	◎	◎
⑬法正尻遺跡	×	×	×	×
⑭七郎内C遺跡	×	×	×	×



鈎付栓状耳飾



煙管状土製品



三角形土製品

会津地方・県南地方の社会

西ノ前型土偶が使われていた頃、西ノ前型土偶と異なる特徴の土偶が分布する会津地方や県南地方では、鈎付栓状耳飾・煙管状土製品・三角形土製品はほとんど使われていません。これらの地域は、西ノ前型土偶の地域とはまつりの約束ごとが異なる集団の地域であったことを物語っています。土器の特徴からは、関東地方や北陸地方との交流が強い地域であったと考えられます。

しかし、会津地方や県南地方の土偶は、西ノ前型土偶と胴や足の形が類似しており、西ノ前型土偶が分布する地域と会津地方・県南地方は、まつりの約束ごとが異なる地域であっても、有機的なつながりはあったと考えられます。

① 西ノ前遺跡



④ 思い川A遺跡



⑦ 月崎A遺跡



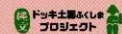
⑩ 石生前遺跡



⑭ 七郎内C遺跡



福島市
FUKUSHIMA CITY



土偶プロジェクト
ドゥキモノプロジェクト

令和4年度

土偶フォーラム しゃがむ土偶を考える

テーマ **しゃがむ土偶がうまれる前の土偶とその社会**

2022年 **11月20日**
午後1時30分～3時30分

福島市文化振興課
TEL.024-525-3785

～国宝「縄文の女神」とその仲間たちを中心に～



パネルディスカッション

第1部 土偶とは？

- ①土偶の出現と変遷として使われる方
- ②東北地方の縄文時代前期・中期の土偶

第2部 しゃがむ前の土偶の社会

- ①「縄文の女神」とその仲間の土偶が使われた社会
- ②「縄文の女神」の次に出現した土偶たち



コーディネーター
パネリスト
プロフィール



コーディネーター

岡村 道雄 氏
東北大学文化財研究所
名誉学長



コーディネーター

齋藤 義弘 氏
公益財団法人 福島市興産公社
じよーもひ常務 所長



パネリスト

八木 勝枝 氏
公益財団法人 東北文化芸術振興事業
縄文文化継承センター 主任文化財専門員



パネリスト

堀江 格 氏
公益財団法人 福島市興産公社
じよーもひ常務 所長補佐



東北地方の縄文時代前期・中期土偶

■ 縄文時代 前期
 ■ 縄文時代 中期

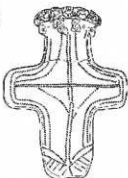
青森県



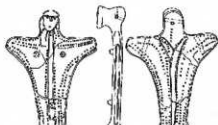
白鹿土偶



三内丸山土偶



一本松土偶



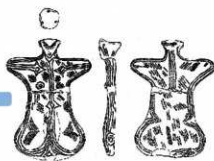
秋田県



中杉沢A土偶



坂ノ上F土偶



嵐倉I土偶

岩手県



坂ヶ倉I土偶



小瀬川I土偶



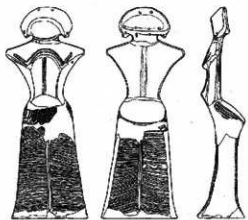
清水土偶



山形県



西ノ前土偶



宮城県



高倉貝原



小梁川土偶



中ノ内A土偶

福島県



上田原VI土偶



宇輪台土偶



蛭松C土偶



月崎A土偶



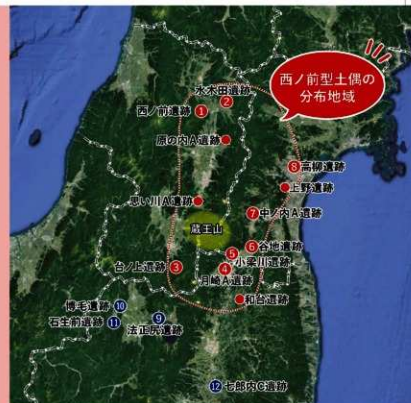
七部内C土偶

東北地方南部

縄文時代中期の土偶と土器

縄文時代中期に、西ノ前遺跡の「縄文の女神」と同じ特徴を持つ「西ノ前型土偶」が、蔵王山を中心とした山形県・宮城県・福島県北部に分布しています。両脚で自立し、背面に凹線があり、臀部は無文で両脚に凹線が表現されているなどの共通点があります。その一方で、西ノ前遺跡の土偶の乳房がW表現で長脚であるのに対し、台ノ上遺跡では、乳房が丸い粘土の貼り付けで短脚が主体であるなどの地域差がみられます。

また、西ノ前型土偶と同時期、福島県内の会津地方や県南地方では、背中に凹線がなく、臀部全面に文様が施される、西ノ前型土偶とは異なる特徴を持つ土偶が分布しています。西ノ前型土偶では少ない顔が表現される土偶も見られます。この地域では、西ノ前型土偶が分布する地域では見られない、関東地方や北陸地方の影響が強い土器も使われています。



1 西ノ前遺跡 (山形県山形町)

大木7b-8a



2 水木田遺跡 (山形県朝日町)

大木7b-8a



3 台ノ上遺跡 (山形県東沢町)

大木7b-8b



西ノ前型土偶

4 月崎A遺跡 (福島県伊達市)

大木7b-8b



5 高柳遺跡 (福島県伊達市)

大木7b-8b



6 谷地遺跡 (宮城県東郷町)

大木7a-8a



7 中ノ内A遺跡 (宮城県川崎町)

大木7a-8b



8 高柳遺跡 (福島県伊達市)

大木8a-8b



9 石生前遺跡 (福島県伊達市)

大木7a-8b



会津地方・県南地方の土偶

10 法正沢遺跡 (福島県伊達市)

大木7a-8b



11 七部内C遺跡 (福島県石川町)

大木7b-8a



12 七部内C遺跡 (福島県石川町)

